

Cent Kvindek Tagoj

En Oomoto mi rajtis senti min finvenkisto. Kial? En Kameoka ekzistas katolika preĝejo, kiun mi dimanĉe vizitis. La meso estis celebrata en la japana lingvo, sed mi povis aktive ĉeesti, konante ĝian scenaron kaj liturgiajn tekstojn same en la pola lingvo kiel en Esperanto. Kiam la diservo finiĝis, ĉiuj samkredantoj scivoleme ĉirkaŭis min, dezirante kion ajn ekscii pri mi kiel ekzotika samkonfesano. En tiu momento, bedaŭrinde, leviĝis, „muroj de miljaroj“. Ni katolikoj neniel sukcesis interkompreniĝi .

("Rakontoj el Oomoto" p10~)

150 日 (その 8)

大本での私は、最終勝利者と言える資格があると思います。なぜって？
 亀岡には、カトリック教会があり、私は日曜日にお参りしていました。
 ミサは日本語で行なわれていましたが、私は積極的に参拝しました。ポーランド語やエスペラント語で、祭典の風景や礼拝式の流れについては熟知していたので。礼拝が終わると、同じカトリック信徒として、参拝者は、興味を持って私を囲みました。エキゾチックな海外の信者である私について、何でも知りたかったのです。その時になって、残念ながら、「数千年の壁」が現れます。我々カトリック信者は、お互いを理解することには全くお手上げ状態でした。

【語句】

rajti ~する権利がある、~してもいい senti 感じる
 finvenkisto 最終勝利者 ekzisti =esti 存在する
 katolika preĝejo カトリック教会
 katolika preĝejo, kiun mi dimanĉe vizitis 私が日曜に訪問していたカトリック教会 meso ミサ celebri 儀式などをおこなう
 aktive ĉeesti 積極的に参加する konate 知っている
 scenaro シナリオ、脚本 liturgia teksto 祭典の台本、祭典の流れ
 diservo 神に仕えること、礼拝 scivoleme 好奇心をもって
 ĉirkaŭi 取り囲む dezirante 望んで
 kion ajn ekscii pri mi 私について何でも知る事 ekzotika エキゾチックな
 samkonfesano (同じ告白者) = samkredanto (同じ信者) =カトリック信者
 en tiu momento その時になって bedaŭrinde 残念ながら
 leviĝi 立ち登る、生じる
 muroj de miljaroj 何千年もの壁 (歌『Espero』2番の歌詞である Forte staras muroj de miljaroj inter la popoloj dividitaj. <分断された人々の間に数千年もの壁が厳然と立ちはだかる。> を下敷きにしている。)
 neniel どうしても~ない
 neniel sukcesis どうしてもうまく行かなかった
 interkompreniĝi 相互理解する

【注釈】

今回は、2つの動詞、rajti と senti について勉強しましょう。

(1) 「~できる」と言えば、自動的に povi ~を使いますが、povi 以外にも同じ意味、あるいは、近い意味を表す動詞がいくつかあります。

その1つが rajti です。rajto 権利、権限の動詞ですが、文字通りには「~する権利がある」ですが、そこから、「~してもよい」という意味に使えますね。

Ĉiu ŝtatano rajtas doni unu voĉon. すべての国民は一票を投じる権利がある(投じることが出来る)

Ĉu mi rajtas jam foriri? もう退出してよろしいでしょうか。
 Vi ne rajtas fumi ĉi tie. ここでは、タバコを吸えません。

(2) senti は「感じる」という意味ですが、用法は大きく2つあると理解しましょう。

1、senti の後ろに目的語が続く。
 Mi sentas doloron. 痛みを感じます。
 Mi sentas, ke ni devas fari tion. それをすべきだという気がします。

2、senti + sin(min,vin) +状態を表す(形容詞、副詞、名詞)
 Li sentis sin malsana. 気分がすぐれなかった。
 Kiel vi vin sentas? 気分はいかがですか?
 Sentu vin kiel hejme. 楽しんでください。

(例文はエスペラント日本語辞典より)
 本文では、Mi rajtas senti min finvenkisto.
 自分自身が勝利者であると感じることができる。